



太陽と月のカレンダー



※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	1 (火) 06:34 16:30	2 (水) 06:35 16:30	3 (木) 06:36 16:30	4 (金) 06:37 16:30	5 (土) 06:38 16:30	6 (日) 06:39 16:30	7 (月) 06:39 16:30 大雪(太陽の黄経が255°になる)	8 (火) 06:40 16:30 下弦	9 (水) 06:41 16:30	10 (木) 06:42 16:30	
	11 (金) 06:42 16:30	12 (土) 06:43 16:30	13 (日) 06:44 16:30 ふたご座流星群が極大 日の出直前の東の空で細い月と金星が接近 ★冬の星空散歩	14 (月) 06:45 16:31	15 (火) 06:45 16:31 新月(南米で皆既日食/日本では見られない)	16 (水) 06:46 16:32	17 (木) 06:46 16:32 日没直後の西の空で細い月と木星と土星が接近	18 (金) 06:47 16:32	19 (土) 06:47 16:32	20 (日) 06:48 16:33	21 (月) 06:48 16:33 冬至(太陽の黄経が270°になる) 日没直後の西の空で木星と土星が大接近
	22 (火) 06:49 16:34 上弦 日没直後の西の空で木星と土星が大接近	23 (水) 06:49 16:34 月と火星が接近	24 (木) 06:50 16:35 月と火星が接近	25 (金) 06:50 16:35	26 (土) 06:51 16:36 ★全編生解説 プラネタリウム	27 (日) 06:51 16:37	28 (月) 06:52 16:38	29 (火) 06:52 16:38	30 (水) 06:52 16:39 満月	31 (木) 06:52 16:40 ☆ふたご座流星群が極大 13日夜から14日にかけて空の暗い場所で1時間に55個前後の流れ星が期待できる。月明かりもなく条件最良。	



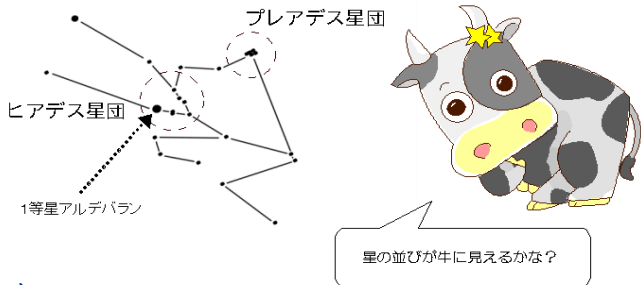
二十四節気とは、太陰暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない日印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

大雪(たいせつ)…朝夕には池や川に氷を見るようになります。大地の霜柱を踏むのもこの頃から。山々は雪の衣を纏(まと)って冬の姿となる頃。
冬至(とうじ)…一年中で最も夜の長い日。この日より日が伸び始めることから、古くはこの日を年の始点と考えました。冬至南瓜や柚子湯の慣習が残る日。

おうし座にある2つの星団

★ ヒアデス星団

空が暗い場所で1等星アルデバランを見ると、すぐ近くに7、8個の星がV字の形をして並んでいるのが分かります。これがヒアデス星団です。双眼鏡で眺めると20個程の星が視野いっぱいになり、とても美しいのがめです。地球から見ると、アルデバランもヒアデス星団に含まれているように見えますが、アルデバランまでの距離は約65光年、ヒアデス星団までの距離は約130光年。アルデバランはヒアデス星団よりもずっと手前であって、ヒアデス星団には属していません。



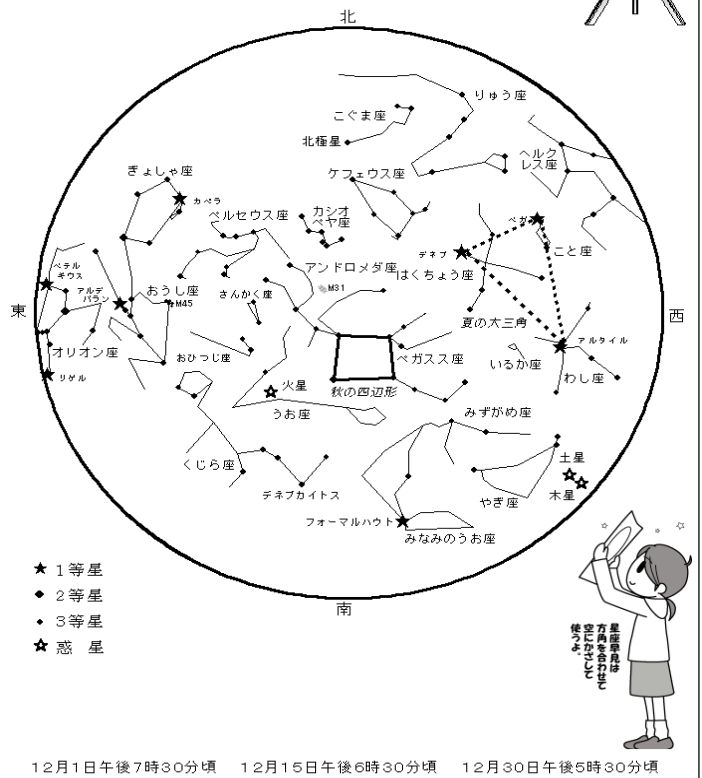
★ プレアデス星団

「おうし座」の肩の位置にある有名な星団です。肉眼では6、7個の星がひとかたまりになっているのが見え、昔は視力を測るのに使われたりしました。プレアデス星団は、平安時代に清少納言の「枕草子」の中で「すばる」という名で登場し、古くから親しまれています。望遠鏡より双眼鏡で見るとお勧めで、双眼鏡だと数十個の星がキラキラと輝いている様子が分かります。
当館の星空観望会で人気の天体です。

★かんたん星座早見★

12月

(月は描いてありません)



12月1日午後7時30分頃 12月15日午後6時30分頃 12月30日午後5時30分頃

★プラネタリウムイベント情報！(詳しくはホームページ<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html>をご覧ください。)

- ★小学4年生向け学習番組 … 12月5日、12日、19日(土) 10:30~11:25 「星の明るさや色・星や月の動き」 平日学校団体向けに公開している学習番組です。
 - ★生解説番組「プラネタリウム 冬の星空散歩」 … 12月13日(日) 15:30~16:20 星座、惑星、天文現象などプラネタリウム解説員がたっぷりとお話します。
 - ★全編生解説プラネタリウム … 12月27日(日) 15:30~16:20 星空の解説とテーマ解説「もっと知りたい天文用語 恒星編」
- ※12月の土日および28日のプラネタリウムはオンラインによる予約制となっています。詳しくはホームページ等でご確認ください。